

坂本の人口 12,917人(男:6,430人 女:6,487人) 世帯数4,571 【平成26年 2月末現在】  
12,934人(男:6,432人 女:6,502人) 世帯数4,572 【平成26年 1月末現在】

## 坂本まちづくり構想シンポジウムを開催!

平成26年2月22日(土) 茄子川地域振興財団ホールにて、坂本地区区長会・坂本地域まちづくり推進協議会主催により「坂本まちづくり構想シンポジウム」が開催され、坂本地区他約200名の方が出席され、熱心に意見交換が行われました。岐阜大学工学部高木朗義教授を招いて、「リニアとまちづくり」について基調講演があり、若者(学生)が考えたまちづくりの案(リニアと自然との調和の中で、自然が豊かな景観を観光に活かし、駅に降りた立った時、田園風景の向こうに恵那山が見えることこそ、この地域に相応しい、空き家を利用した定住人口を増やす提案)などを話されました。また「今年生まれた子供は、リニア開業予定の年には中学生になっている、今中学生の子供は成人している。子供たちが大人になった時、この地で夢を持って生活できるようなまちづくりをして欲しい。」と述べられました。坂本区長会市岡勉会長からは「魅力あるまちづくりをするためには、①広域アクセス網計画、②乗換交通網の利便性、③独自文化と自然を活かしたまちづくりの3点の実現は不可欠である、子孫のためにもリニアを活かしたまちづくりをみんなで取り組むことが大切である」と挨拶がありました。基調講演の後、坂本区長会藤井理事をコーディネーターとして、パネリストに、高木教授、中津川商工会議所丸山会頭、勝市議、中津川市丸山理事、坂本地区文化遺産保存会篠原会長を招き、パネルディスカッションが行われました。丸山会頭からは、「リニアの見える丘公園」について、勝市議からは、「若者に喜んで住んでもらえるまちづくりをしたい」、丸山理事から「リニア開通により、交通アクセスが良くなるので、観光客の増加に努めたい。また、福祉・医療(病院)など必要な施設整備を行っていききたい」と発言があり、篠原会長からは、「リニアによる移転で地域の方が一体となって動き、温かく迎え入れることが移住定住に繋がる」と発言がありました。会場からは、「地域づくりは人づくりである」、「子どもたちに夢を」、「リニアに関連する企業誘致を」という意見があり、「高木教授の伝統と自然を生かしたまちづくりの具体的なイメージは」の質問に対し、「地域を元気にするのは人である」との回答がありました。坂本区長会山田副会長の「環境、自然は大事である、孫、玄孫の代までここに住んで良かったと思える坂本のまちづくりを邁進していきたい」との終わりの挨拶で閉会しました。



高木教授



挨拶をする市岡区長会長と会場の様子



左から早川県議、平岩県議、田口市議



パネリスト



節電 できることから始めよう!

坂本まち協 リサイクルボックス

リサイクルボックスに  
持ち込み可能な資源

- ・新聞紙・ダンボール・雑誌
- ・トレイ・発泡スチロール
- ・雑紙(紙袋かレジ袋に入れて下さい)

※布類の持ち込みはできません。  
※午前8時30分～午後5時15分

4月	行事名	会場等
5日(土)	坂本保育園入園式	坂本保育園
6日(日)	春の全国交通安全運動 15日まで	
7日(月)	坂本小・中学校入学式	坂本小・中学校
	子育てサロン・乳幼児なんでも相談	麦の穂会館
9日(水)	坂本幼稚園入園式	坂本幼稚園
10日(木)	千旦林資源ごみの日	
16日(水)	茄子川資源ごみの日	
21日(月)	千旦林燃えないごみの日	
28日(月)	茄子川燃えないごみの日	

# 坂本の春は 坂本公民館まつり から!

3月9日(日)に坂本公民館ホールにおいて第38回坂本公民館まつり(藤井鉦弘公民館まつり実行委員長)ステージ部門が開催されました。今回は15団体延べおよそ220人の出演者のみなさんが一年間の活動成果を発表しました。



コールスワニー



三葉会



飛翔の里生活の家 ふるさと合唱団



文化箏愛好会

ステージ部門

【坂本中学校3年生が地域感謝清掃を実施しました】

卒業を目前に控えた坂本中学校3年生のみなさんが、2月27日(木)に坂本事務所を訪れ、施設を清掃してくださいました。ありがとうございました。訪問先は以下のとおりです。

- 3年1組: 坂本事務所、ひだまり苑
- 3年2組: 坂本幼稚園
- 3年3組: 坂本小学校、はなのきセンター
- 3年4組: 坂本保育園

いつも  
ありがとう



3年1組のみなさん

【坂本女性防火クラブが炊出し訓練を行いました】

2月23日(日)に坂本女性防火クラブ主催(土屋厚子会長)による炊出し訓練が坂本事務所駐車場で行われました。訓練では、火起こしや炊出し、可搬ポンプの取扱いのほか、ガス会社による災害時の対応についての講話などが行われました。はしご車も展示され、参加した子ども達も大喜びでした。いつやってくるかわからない天災には日頃の備えが大切です。これを契機に防災意識が高まったことと思います。

天災は忘れた頃にやってきます。日頃の備えを忘れずに...

